



# 西中学校通信 第12号

自主的に考え、正しく行動できる生徒 <自立と自律>

## やさしさの形

例えば、自分の目の前で、誰かが転んだとき、あなたはどのような行動をしますか。

すぐに駆け寄って、抱き起してあげますか。

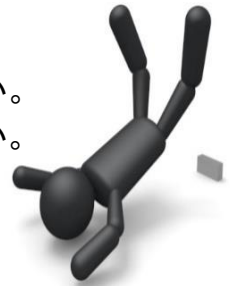
「大丈夫か」「ケガはないか」などの声はかけますが、手は貸しませんか。

「自分で立ちなさい」などと声をかけ、自分で立ち上がるまで待ちますか。

「早く立ちなさい」などと厳しく声をかけますか。

そばには行くけれども、声もかけず、手も貸しませんか。

それとも、転んだことに気づかないふりをしますか。



すぐに駆け寄って、抱き起してあげる行為は、誰の目にも「やさしい」と映るかもしれませんが、反対に、転んだことに気づかないふりをすることは、周りから見れば「冷たい」行為と映るかもしれません。しかし、その行為をすることが、本当に、転んだ人のためになるかという視点から考えれば、逆の効果がでる場合もあります。

一見すると「やさしい」行為である「抱き起す」ことでも、転んだ人が自分で立ち上がれるのに抱き起してしまえば、自分で立ち上がる機会を奪うことになります。その人が抱き起されることに慣れてしまえば、その人の自立を妨げることになりかねません。

「気がつかないふり」は、一見冷たそうですが、相手に恥をかかせないと考えた場合や相手を信頼し失敗してもすべてを任せて口も手も出さずに、相手の成長を見守ろうというのであれば、「やさしい」行為と言えるかもしれません。

「やさしさ」の形は様々であり、転んだ人の年齢や自分との関係、転び方や周囲の状況などによって変わってくると思いますが、もっとも大切なことは、その人にとって、今、必要なことは何かを考えるということです。

その時には、一見すると厳しい、冷たいと映ることでも、将来的に、その人のことを考えての「やさしさ」から対応したのかもしれませんが。（程度によりますが）

今、世の中の風潮が、「抱き起す」ような一見してわかりやすい「やさしさ」だけを求めており、それ以外の「やさしさの形」は受け入れないように感じる場合があります。

もし、相手のためではなく自分が冷たい人間だと思われたくないという気持ちの延長線上にあるものならば、それこそ「やさしくない」風潮のように思います。

あなたの考える「やさしさ」とは、どういう形ですか。

## 新人戦地区大会の結果

○ソフトボール

県大会出場決定戦に進出も惜敗

(同点で、延長タイブレークの末)

○柔道

団体 県大会出場決定戦に進出も惜敗

個人 2階級で県大会出場



pkta.jp - 64628967

## 登下校時のマスクの着用について

熱中症対策として、登下校時のマスクの着用については生徒の自己判断としてきましたが、熱中症のリスクが低くなってきましたので、冬服の着用とともに登下校時も基本的にマスクを着用するようにしてください。

また、帰宅後や週休日などで外出する時にも、必ずマスクを着用するようにしてください。



## 制服の適切な着用について

10月から制服の着用を再開しましたが、今年度は、6月の学校再開後すぐに、ジャージ・体育着での登下校を許可したため、10月からが本格的な制服の着用となっています。以前の学校日よりでも書きましたが、制服の着用は見かけだけの問題ではなく、ルールを守ろうとするかどうかという気持ちの問題でもあると考えています。

家庭でも適切な制服の着用にご協力ください。

## 制服の値段が上がります

11月1日から、西中の制服の値段が上がる旨の連絡が業者よりありました。原材料費等の高騰が理由とのことですが、値上げ幅が大きいです。後日、業者から家庭あてに通知を出すよう依頼してありますので、通知を確認してください。

予備の購入や買い替えを検討されているご家庭は、早めの購入をお勧めします。